

会 議 録

会 議 名	八王子市子ども・子育て支援審議会 第8回給付部会	
日 時	平成26年 6月26日(木) 午後2時10分 ~ 3時40分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 802会議室	
出席者氏名	委 員	青木訓行部会長、池永文乃委員、内野彰裕委員、鍛治礼子委員、小林千里委員(部会長以下五十音順)
	関連所管	
	事務局	久間毅課長、志萱龍一郎課長、小池靖信主査、高野芳崇主査、國井益満主査、稲田智範主査、三宅智之主査、小林勝己主査、井垣利朗主査 他
欠席者氏名	塩澤伸久委員、柊澤章次委員	
議 題	議事 1 幼稚園の利用者負担について 2 中間答申(案)について 3 「量の見込み」について 報告 1 パブリックコメントについて 2 小規模保育事業 事業者募集について	
公開・非公開の別	公開	
非公開理由		
傍聴人の数	なし	
配付資料名	別紙のとおり	
会議の内容	別紙のとおり	
会議録署名人	平成26年10月10日 青木訓行	

配付資料

- 保育認定子どもの利用者負担額について【保育所部分・地域型保育事業含む】
- 教育標準時間認定子どもの利用者負担額について【幼稚園部分】
- 子ども・子育て支援新制度の施行に伴う設備・運営基準等について中間答申（案）
- 子ども・子育て支援新制度の施行に伴う利用者負担額について中間答申（案）
- 病児・病後児保育の事業量の見込み
- パブリック・コメントこれまでに寄せられた意見（平成26年6月25日現在）
- 就学前児童の保護者アンケート（問48 自由記述欄）から得た保育園保育料に関する意見
- 小規模保育事業 事業者の募集について

【久間保育対策課長】では始めます。

(資料「保育認定子どもの利用者負担額について」「教育標準時間認定子どもの利用者負担額について」について説明)

これまでは保育料について議論していただいていたので、幼稚園は今回提案させていただきましたので、合わせてこういった考え方でよろしいかどうかを議論していただいて、結論を最終的に頂きたいと思います。説明は以上です。

【内野委員】難しいのは、保育料が一律になるということは、幼稚園にとって本当に想定できないことです。八王子の31園がそれぞれの教育内容、施設、その他いろいろなことを加味して保育料を設定していて需給バランスが取れていますから、それが一律になった時に、今保育料が安い幼稚園に果たして何人行くのかという心配があります。大きく園児数が減ってしまい、運営面で追い込まれる幼稚園が出てくるかもしれません。

さらに、各園では教育の質が落ちることをすごく懸念しています。教育の質の維持を考えると、上乗せ徴収がどの程度加味できるかにかかっていると思います。少しふり幅を振っておいてもらえれば、その時各園で選択ができるようになります。

おそらく来年度数園が八王子以外の様子もみながら判断していくと思いますが、国が示している割合が現実的なのかな、と疑問に感じます。

【久間保育対策課長】上乗せ徴収が必要な場合は、基準となる保育料をみせながら、さらにいくら上乗せ徴収があり、合計でいくらになりますよ、という形で募集をかけていただくようになります。

一方で、いままで保育料が低かったところは、十分お金が入ることによって、上乗せ徴収も実費徴収もしないということができます。

【内野委員】しかし、その差が少なくなりそうです。その度合いがどうなるか気になります。要は幼稚園が運営できるかどうかですので、公定価格にどれだけ都と市が上乗せできるか、それがわかるのが都と市の予算が出る年末年始になってしまうと、移行の判断ができないということになります。公定価格次第によっては、教職員の確保にも支障が出ますし、今の質は当然維持できません。

保護者負担は、上乗せの金額をそれほどとらないで済むくらいに運営費が入ってくれば、軽減されそうです。

【久間保育対策課長】考え方はいかがでしょうか？

【内野委員】低所得の方には相当手厚いようです。

【久間保育対策課長】はい。まだ金額については見直しをかけて下げたいと考えております。ただ折れ線グラフの形はかわらないので、考え方はこの形で行きたいと思っています。

小林委員はいかがですか。

【小林委員】幼稚園のことはあまりよくわからないのですが、入園料はどうなるのですか。

【久間保育対策課長】施設型給付になると、保育園と同じように支払っていただくので、入園料はなくなります。ただ、保育園と違う点は、幼稚園によっては上乗せ徴収をする園があるという点です。

【小林委員】短時間働くような方には、選択肢が広がるということですか。

【久間保育対策課長】はい。

【小林委員】保育園よりも割安になるのでしょうか。

【久間保育対策課長】預かり保育の金額が別途発生しますので、どちらが得かといわれるとそれはわかりません。

【小林委員】短時間働きたいという方が3歳からの預け先を探す場合には、保育園だけでなく、施設型給付の幼稚園という選択肢が増え、メリットがあるのかな、と思いました。

【事務局】では続きまして中間答申案にの件に移らせていただきます。

【久間保育対策課長】保育料について決めていかなければいけない時期になりましたので、最終答申としてではなくて、今回、中間の答申をいただきたいと思っております。

（「子ども・子育て支援新制度の施行に伴う設備・運営基準等について中間答申（案）」について説明）

【事務局】ただいまの中間答申案についてご質問等ございますか。

では、このままの案とさせていただきたいと思います。

続きまして、利用者負担についての中間答申案です。

【久間保育対策課長】（「子ども・子育て支援新制度の施行に伴う利用者負担額について中間答申（案）」について説明）

何か付け加えたりする部分はありますか。

【青木部会長】今までの議論をまとめたことですから、私から異議はありません。

委員の皆さんから、何かありますか。

【鍛冶委員】表現の問題ですが、できるだけ子育て支援の精神に鑑みて考えてきましたから、それを表す文章があったほうが良いと思います。

【青木部会長】戦略的な考えを表すような文章があってもいいかもしれません。

【久間保育対策課長】はい。では、そのような文言を概要のところに追加して記すようにします。

【事務局】では、次に量の見込みについてです。前回提案させていただいた内容に修正を加えまして、改めて量の見込みを報告させていただきます。

【志萱保育幼稚園課長】（「病児・病後児保育の事業量の見込み」について説明）

【青木部会長】前回の値を修正して若干増えたということです。

【鍛冶委員】前回に比べ倍近くの数になっていますが、大丈夫ですか。

【志萱保育幼稚園課長】現在の施設数では足りませんが、今後、この数字を目標に整備をしていく方向になるかと考えています。

【青木部会長】量の見込みが増えれば確保策も増えますから、安心度が増すのでよいかと思えます。

皆さん、よろしいですか。

（「はい」との声あり）

では、報告事項をお願いします。

【久間保育対策課長】（資料「パブリック・コメントこれまでに寄せられた意見」、「就学前児童の保護者アンケートから得た保育園保育料に関する意見」、「小規模保育事業 事業者の募集について」について説明）

【青木部会長】それでは、この後本審議会がありますので、これで終了とします。